

肉用牛と商工業の振興策を

千葉敦議員が市の対応策を求める



牛が放牧されている阿原山牧场

民報
おうしゅう
読者版

発行
赤旗奥州出張所
水沢区字久田 62
Tel 24-2021
Fax 24-2049



6月5日開会された奥州市議会6月定例会で、日本共産党議員団は、全員が一般質問に登壇し、市民のくらし第一の市政めざし、市政のあり方を質します。8日には、千葉敦議員が一般質問を行い、肉用牛と商工業振興策について、市当局の考えを質しました。



一般質問に登壇した千葉敦議員

和牛繁殖農家の減少下で産地維持の対応策を

…千葉敦議員

千葉敦議員は、「奥州市には、前沢牛などのブランド牛があり、繁殖農家も多く、地域内一貫生産を売りの一つにしている。しかし現状は、高齢化などで和牛繁殖農家が減少しており、子牛の

減少は、前沢牛などに暗い影を落としている。産地を維持していく対応策をとるべきではないか。」と、市長の考えを質しました。

増頭環境を整える方策を

…小沢昌記市長

小沢市長は「子牛は昨年より20万円高い60万円であり、肥育農家は危機的状况にある。これをやわらげ、増頭環境を整える方策を行っていく。」と答弁しました。

稲作農家から稲わらを供給できる仕組みが必要では

…千葉敦議員

千葉議員は「畜産農家は、粗飼料としての稲わらを大量に使う。稲作農家から供給を受けられるしくみが必要ではないか。」と質しました。

コストの問題がある

…市当局

これに対し市当局は「稲作農家側にワラをロールにするのにコストの問題があり、やれていない。畜産農家側からアプローチがあるとい。」と答弁しました。

小規模事業者の実態をつかみ「小企業振興計画策定」を

…千葉敦議員

千葉議員は、中小企業振興策として、「小規模企業振興法」にもとづく「小企業振興計画」を策定するよう求めました。さらに、「計画」策定にあたって、個人事業主を含む小規模事業者の実情をつかむ実態調査をすべきだ。」と質しました。

実態調査は商工団体等が実施している

…市当局

小沢市長は、「県が中小企業振興条例を制定したばかりであり、県の施策を見極めたい。実態調査については、商工団体や商店街で調査している。」との答弁に止まりました。

多くの業者からアンケート調査を

…千葉敦議員

千葉議員は、「多くの業者から、アンケート調査をすべきだ。」と、重ねて主張しました。

「地域自治区廃止」条例等を6月議会に

市長と議会で決めるというが？

また、小沢市長は「地域自治区のあり方は、市長と議会が話し合い決める」などの考えを表明しています。しかし、この間「5自治区」



小鷹さんさ踊り」が披露され、参加者を魅了しました。(写真)

6月議会の焦点の一つに「地域自治区」の問題があります。小沢市長はこの間、「地域自治区を廃止」するとの考えを示し、関連条例と予算を6月議会に提案する方針です。

問われる議会の対応

いま、議会の会派の中に、議員発議で市長提案を止めようとする動きがあるといわれています。これに対し議員の中に「市長の議案提案を止めずに、議会として賛否を決めるべきではないか」との声があります。

みっ子奮戦記

岩手県母親大会に千人が集う

第61回岩手県母親大会

会が、6月7日盛岡の都南文化会館で開催され、県内各地から千名を超える人たちが参加。午前中は、子どもと教育、くらしと権利、平和等24の分科会に分かれて意見交換を行いました。

オープニングに、仙北小鷹さんさ踊り保存会が出演

全体会のオープニングは、盛岡市指定無形民俗文化財の「仙北小鷹さんさ踊り」が披露され、参加者を魅了しました。



記念講演は、エコノミストの浜矩子さんを講師にお迎えし「人間による人間のための経済学」と題して、安倍政権の暴走政治を「どあほミクス」「チームあほのミクス」等と批判しました。また、浜さんは、「安倍さんは、強さと腕力にとりつかれており、①見えるはずのものが見えない②考えてはいけないことを考えるという2つの症状が出ている。また、傾ける耳、涙する目、差し伸べる手の3つの道具が機能していない。」等と批判しました。